

令和8年度 豊橋市立中部中学校 学校経営方針

【本年度の重点目標】

笑顔あふれる 元気な中部中 を目指す

～ 生徒の成長を支える体制の強化 ～

【目標達成のために高めたい5つの力と15の方策】

1 生徒力を高める ～「心豊かで よく考え たくましく生きる 生徒」を育てる～

- (1) 「時間・挨拶・掃除」「体育・部活動」など日常の活動を大切にし、しなやかな心とたくましい体に鍛える。
- (2) 制服・校則の見直しなど、問題解決的な生活と学習を柱に、自ら考え、決断し、行動する力を伸ばす。
- (3) 健康推進教育の取り組みにより、生徒が心と行動を上手に調整する力を伸ばす。

2 教師力を高める ～「生徒に寄り添い 生徒と向き合う 愛情あふれる 教師」を育てる～

- (1) 「信じて・任せて・見守り」「認めて・褒めて・伸ばす」姿勢を大切に、生徒を支える。
- (2) 「授業力（ICTの活用）・人間力・生活力の向上を視点に研修内容を充実させ、刺激し合い、高め合う。
- (3) 「ネットワーク」「フットワーク」「チームワーク」の3ワークを大切にした「仕事」集団を創る。

3 学校力を高める ～「生徒の育ちを見通した 魅力ある 教育活動」を展開する～

- (1) 『オバドFes（体育・文化・合唱）』を柱に、生徒の手による学級・学年・学校づくりを充実させる。
- (2) 生徒会・委員会・学級活動を通して、集団を高めようとする生徒の自主的・自発的な活動を支える。
- (3) 創立80周年を意識した行事計画により、愛校心の醸成を図る。

4 組織力を高める ～「生徒と教師を支え 機能する 組織」を確立する～

- (1) 運営委員会を核に、学校運営に関する情報と問題の共有、解決策の検討を図り、対応力を高める。
- (2) 4部会を中心に、議論を深め、方策を練り、チームで学校運営にあたる。
- (3) 「チームC」での実践を共有し、積み上げ、個別最適な学習と生活の支援体制を確立する。

5 創造力を高める ～「生活しやすく 働きやすい 豊かで潤いのある 環境」を整備する～

- (1) 安心安全で、花と緑と生徒の生活感があふれる、居心地のよい校内環境を創る。
- (2) 教職員の勤務時間や木曜日の運用など、働き方に対する改革を前進させる。
- (3) 小中一貫教育の視点に立ち、ブロック内小中学校や地域との連携を図り、情報を積極的に発信する。